

感染状況・医療提供体制の分析(7月13日時点)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細
➔



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (7月6日時点)	現在の数値 (7月13日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1747人 (93.1人)	3570人 (190.2人)	➔	感染状況コメント レベル4. 感染が拡大しており特別な警戒が必要	
		60歳以上 (総数に占める割合)	180人 (10%)	370人 (10%)	➔		
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	1054人	2136人	➔	新規陽性者は 人口10万人当たり190人 と倍増。全年齢層で患者数が増加しているが、20代以下で約5割を占める。クラスターも多数発生。 全国的に感染が急拡大している。再感染が起こり得るオミクロン株の新たな系統(BA4・BA5)への置き換えりが岡山でも見られ、今後も陽性者の増加が見込まれる。メリハリのあるマスクの着用や室内の換気、手指衛生など、感染対策の再強化を。	
		県南西部	533人	1053人	➔		
		高梁・新見	27人	26人	➔		
		真庭	12人	28人	➔		
		津山・英田	118人	323人	➔		
	市中潜在 感染	③新規陽性者における 接触歴不明者	数	473人 (調査中を除く)	881人 (調査中を除く)		➔
			割合 (③/①)	41.7% (調査中を除く)	42.9% (調査中を除く)		➔
	医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	54人 (10%)	70人 (13%)	➔		医療提供体制コメント レベル1. 通常ので体制で対応可能と思われる
⑤宿泊療養者数		69人	125人	➔	感染者数増加に伴い、入院患者、宿泊・自宅療養者数は増加も、現時点では通常医療が提供可能な体制は維持できている。		
⑥自宅療養者数		1369人	2821人	➔			
⑦重症者数		0人	0人	➔			